

# 日本政治の第一歩

上神貴佳 = 三浦まり 編

2018年7月発売 / 270頁 / 本体 1900円 + 税  
A5判 / 並製



編集  
担当者  
から

本書は、有権者あるいは市民の視点から、日本政治を読み解いていくテキストです。「私たち」がどのように政治に関わることができるのか、という点に重点を置きながら、章タイトルにあるような日本政治の主要トピックを解説しています。

本書全体を通して、日本政治に固有の歴史的文脈や、制度はもちろん詳しく解説されていますが、政治学における重要な理論も同時に詳しく解説されており、政治学の入門書としても読むことができます。政治学の理論を日本の政治に当てはめるとき、日本の政治は、各国の政治と何が違って、何が同じなのかといった点も理解できるような構成になっています。

福祉政治とシティズンシップを扱った第11章と第12章は、必ずしもこれまでの日本政治の教科書では、単独のテーマとして大きくとりあげられてはきませんでした。しかし、それぞれ現在あるいはこれからの日本（政治）における重要なイシューとなっており、本書はこれらの問題を考える材料を読者に提供してくれています。

「政治」はふだん意識していなくても、生活のさまざまなところに現れてきます。ですので政治学の学生以外の方にも、教養書としてぜひ本書をお読みいただければ幸いです。（岡山）

## Index



各章は、それぞれの研究分野で第一線にいる研究者が執筆を担っており、重厚な執筆陣です。

- 第1章 戦後の日本政治（中北浩爾）
- 第2章 政治参加（遠藤晶久）
- 第3章 団体政治・自発的結社（鹿毛利枝子）
- 第4章 政党と政治家（上神貴佳 = 三浦まり）
- 第5章 議院内閣制と首相（濱本真輔）
- 第6章 国会（藤村直史）
- 第7章 官僚・政官関係（上川龍之進）
- 第8章 メディア（上ノ原秀晃）
- 第9章 政策過程の全体像（上神貴佳）
- 第10章 地方自治（中谷美穂）
- 第11章 安心社会とケア（三浦まり）
- 第12章 共生社会とシティズンシップ（岡野八代）